

金融機能強化法の資金交付制度に基づき実施計画を認定した
金融機関における「実施計画の履行状況（令和６年３月期）」の概要

金融機能強化法の資金交付制度に基づき実施計画を認定した
金融機関における「実施計画の履行状況（令和6年3月期）」の概要

金融機関名	実施計画の認定	
	時 期	交付予定額
福邦銀行	令和 3 年 9 月 2 8 日	1 4 億円
青森銀行・みちのく銀行	令和 4 年 3 月 2 3 日	3 0 億円
愛知銀行・中京銀行	令和 4 年 9 月 2 2 日	3 0 億円
八十二銀行・長野銀行	令和 5 年 5 月 2 9 日	3 0 億円
はばたき信用組合		0. 8 5 億円

金融機能強化法の資金交付制度に基づき実施計画を認定した
金融機関における「実施計画の履行状況（令和6年3月期）」の概要

交付予定額 (計画実施期間)	福邦銀行 (福井県福井市)	青森銀行・みちのく銀行 (青森県青森市)	愛知銀行・中京銀行 (愛知県名古屋市中)	八十二銀行・長野銀行 (長野県長野市・松本市)
	14億円 (令和3年10月～令和9年3月)	30億円 (令和4年4月～令和9年3月)	30億円 (令和4年10月～令和10年3月)	30億円 (令和5年6月～令和11年3月)

計画実施地域における基盤的金融サービスの提供の維持に向けた経営基盤の強化のための措置の進捗状況等（主なもの）

① 経営基盤の強化のための措置の進捗状況及びその効果	〇システム改修	〇システム改修	〇システム統合	〇システム改修
	- 福井銀行のクラウド環境への経費管理サーバーバや情報系システムの移設等を完了し、サーバー管理・更新コストを削減 〇機器・装置の導入 - 両行の記帳取引が可能な共同ATM全33台の設置を完了し、顧客利便性を向上 〇店舗統廃合及び業務効率化 - 店舗集約に伴う人員の再配置による課題解決力の強化とコストの削減 - 有価証券運用部門の一体化による業務の効率化等 - 福井銀行と共同での研修・勉強会の実施によるコンサルティング機能の強化	- 基幹系システム及び周辺システムの共通化による業務効率化・運営コストの削減に向け、システム移行のための機能開発、共通化に向けた開発及びシステム基盤の構築を実施 〇機器・装置の導入 - 両行の営業店端末等の統一による業務効率化に向け、みちのく銀行の営業店に設置する営業店端末のソフトウェア開発、電源工事及び営業店端末設置を実施 〇店舗統廃合 - 店舗網最適化により創出した人員の再配置による地域経済活性化への貢献に向け、合併後の店舗統廃合の具体的実施準備に着手 〇合併・経営統合関連 - 総合案内の発送等各種顧客周知に向けた検討のほか、合併銀行の通帳や看板設置に係るデザイン等の検討を実施	- 基幹系システムと周辺システムを統合するため、の開発作業等や銀行合併後のATM・営業店端末の開発作業等の実施による、各種システムの共通化を通じた業務効率化・コスト削減 〇機器・装置の導入 - インターネットバンキングを利用する法人向けのポータルサービス導入による非対面チャネルのサービス強化 〇店舗統廃合及び業務効率化 - 合併前に予定していた、全ての店舗統合、共同店舗化を完了 〇経営統合・合併関連 - 両行の営業体制を統一する試行や、両行それぞれが銀行代理業の許可を取得し営業活動の連携を強化	- 基幹系システム及び周辺システムの共通化による業務効率化・運営コスト削減・生産性向上に向け、システム移行の作業を実施 〇機器・装置の導入 - 営業店端末や現金処理機等の統一による業務効率化・顧客満足度の向上に向け、作業を実施 〇店舗統廃合 - 合併時までの店舗統廃合計画を公表し、計画に従い店舗統合及び共同店舗化を実施 - 店舗網の最適化により創出した人員を再配置することで金融仲介機能・金融サービスの強化及び事業領域の拡大を推進 〇合併・経営統合関連 - 外部専門家により経営統合全体へのPMO支援を受けているほか、システム統合リスク管理態勢調査業務を依頼
② 地域経済の活性化に向けた取組状況	〇中小規模の事業者に対する信用供与の円滑化 - 福井銀行との協働による顧客の成長支援 〇計画実施地域における経済の活性化 「ふくほうトラップラインサポート」による販路開拓支援 - 債務者区分下位先への応援資金の実行 - 外部支援機関等との連携による本格的な経営改善支援 - 福井銀行が新設した人材派遣・紹介会社の両行共同運営による経営相談体制強化 - 福井銀行と連携し、デジタル地域通貨「ふくいばじコイン」事業を開始	〇中小規模の事業者に対する信用供与の円滑化 - 両行の事業性評価、コンサルティングや担保又は保証に過度に依存しない融資の促進に資するプロダクトに関するノウハウの融合 「VISION PLUSシート」による顧客の成長戦略等を踏まえた提案（青森銀行）や「戦略ミーティング」の開催（みちのく銀行）による本業支援 〇計画実施地域における経済の活性化 - 経営相談、事業再生、事業承継等の経営改善支援 - 外部専門家を活用したコンサルティング活動による経営相談支援（青森銀行）、専門人材の配置と本部との連携強化による事業承継支援（みちのく銀行）	〇中小規模の事業者に対する信用供与の円滑化 - 両行の定性情報の把握・分析に関する知見や実績等を共有し、事業性評価に基づく融資の取組みを強化 〇計画実施地域における経済の活性化 - スタートアップ支援を目的に設立した「あいスタートアップコンソーシアム（雛の会）」を通じたセミナーの開催により、スタートアップ、ベンチャー企業の成長を後押し - セミナー等による情報提供や、エキスパート人材にアドバイスを求める「現場改善アドバイザー」等の様々なソリューションメニューの提供等 - 両行共同による個別相談会やセミナーを開催し、事業承継を主とするコンサルティングを実施	〇中小規模の事業者に対する信用供与の円滑化 「営業共創プロジェクトチーム」、「融資共創プロジェクトチーム」の取組みにより中小規模の事業者に対する信用供与の円滑化に向けた体制を強化 〇計画実施地域における経済の活性化 - 創業、新事業開始時の事業計画策定支援及び融資対応並びに創業後の支援 - コンサルティング関連業務等の戦略分野への人材再配置による経営相談その他取引先の企業に対する支援機能の強化 - 両行のノウハウ融合による経営改善・事業再生支援、事業承継に対する支援機能の強化
資金交付額(累計) 令和6年3月期	2.32億円	17.98億円	14.09億円	1.87億円
	0.56億円	11.67億円	10.98億円	1.58億円

金融機能強化法の資金交付制度に基づき実施計画を認定した
金融機関における「実施計画の履行状況報告書（令和6年3月期）」の概要

交付予定額 (計画実施期間)	はばたき信用組合 (新潟県新潟市)
	0.85億円 (令和5年6月～令和11年3月)

計画実施地域における基盤的金融サービスの提供の維持に向けた経営基盤の強化のための措置の進捗状況等（主なもの）

① 経営基盤の強化のための措置の進捗状況及びその効果	○システムの統合 ・インターネットバンキング（法人・個人）の稼働により顧客利便性を向上したほか、サブシステムの更改、ネットワークセキュリティを構築することでサイバーセキュリティを強化 ○店舗統廃合及び業務効率化等 ・三條信組店舗の看板変更を実施 ・店舗統廃合等（1店舗を統廃合、3店舗をサテライト店舗化）により、店舗維持コストの削減及び創出した人員による顧客支援等の質の高いサービスを提供 ○合併関連対応 ・合併に伴う顧客向け案内通知を発出したほか、通帳・証書・伝票等の増刷を実施
② 地域経済の活性化に向けた取組状況	○中小規模の事業者に対する信用供与の円滑化 ・「経営者保証等の必要性に関するシート」を三条地区店舗に適用するなど、担保又は保証に過度に依存しない、事業性評価に基づいて円滑に信用供与を行う体制を整備 ・統合された本部態勢のもと、両組合におけるこれまでの経営支援の取組みを共有したほか、支援メニューや外部連携等の態勢再構築を検討 ○計画実施地域における経済の活性化 ・創業支援セミナーの開催や外部機関と連携した創業者支援事業への参加、創業者と廃業予定者とのマッチング支援の推進のほか、外部セミナーの受講等を通じ、職員の案件発掘力を強化 ・ゼロゼロ融資の実行先に対し、業況や資金繰り状況に応じて事業再生支援を検討・実施 ・「若手経営者の会」等を通じた、外部専門家との意見交換や会員同士のビジネスマッチングの推進による、地場産業の成長支援
資金交付額(累計)	0.36億円
令和6年3月期	0.31億円